

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	離島振興特別事業に必要な経費 (離島振興特別事業費補助金)		担当部局庁	国土政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和48年度～		担当課室	離島振興課		課長 大野淳		
会計区分	一般会計		施策名	離島等の振興を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	離島振興法第7条第4項 離島振興法施行令第3条第1号		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	離島の振興に当たっては、離島地域の創意工夫を生かした自立的発展を促進するための事業に対する支援が極めて重要であり、このため本事業で必要な施設を整備し、その施設の効果的な利用を図ることを含む交流に関する事業等により、国内及び国外の地域との交流を促進し、離島の活力ある地域社会の形成に資することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	離島振興法第2条の規定に基づき指定された離島振興対策実施地域を対象とし、以下の事業を行う。 ○施設整備: 離島の自らの創意工夫による自立的発展を促進するために必要な施設整備事業に対する補助(補助率 1/2以内) ○活用プログラム作成等: 地域が自立的発展のための各種体験事業の実施プログラム作成、人材育成等に対する補助(補助率 1/2以内) ○交流事業: 島の特性を生かした経済的・文化的諸活動を通じて、他地域との交流の活性化を図る各種事業に対する補助(補助率 1/2以内) ○離島振興施設の耐震化、バリアフリー化: 「地域防災拠点となる公共施設等の耐震化」を目的として、過去に整備した離島振興施設の耐震化に対する補助及び既存の離島振興施設のバリアフリー化推進のための事業に対する補助(補助率 1/2以内)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	183	184	184	198		
		繰越し等	0	1,490	0	0		
		計	123	0	204	33		
	執行額	306	1,674	388	231	178		
	執行率(%)	306	263	355				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	17年度	18年度	19年度	目標値 (23年度)
	離島地域の総人口		成果実績	千人	443	434	425	402
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	事業の実施箇所数		活動実績 (当初見込み)	箇所	7	7	13	—
						(14)	(6)	
単位当たりコスト	27,309,077(円/箇所数)		算出根拠	平成22年度の実績支出額: 平成22年度の箇所数: 13 平成22年度当初予算額: 184,029,000円 うち翌年度繰越額: 33,000,000円 平成21年度からの繰越額: 203,989,000円 合計: 355,018,000円				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	081 離島振興費							
	95 離島振興に必要な経費							
	95059-1825-16 離島振興特別事業費補助金	198	178					
	計	198	178					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・本事業は、我が国の領域、排他的経済水域等の保全などの国家的役割等を担っている離島について、離島地域の創意工夫を生かした自立的発展の促進等を目的に条件不利地域である離島地域の活性化を支援するものであることから、引き続き事業としては継続する必要があるが、予算監視・効率化チーム所見の指摘の観点から見直しを行う。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】</p> <p>・本事業の実施にあたっては、予算配分の前に、地方公共団体等からの実施要望提出、実施計画提出、交付申請のそれぞれの段階で、提出のあった申請書等に基づいて、地元における事業計画を聴取したうえで、補助事業の目的に沿った効果的な使われ方であるか、地域の主体的・自立的な取組への発展性や事業効果等を十分有しているかを精査し、真に必要な事業に重点化を図っている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善②④	<p>実施実績の少ない事業メニューについて、政策目的に照らして事業効果が十分に見込めるか、効果の検証ができるか、について十分検討し、メニューの見直しも含めて地域が真に必要な事業への重点化を図る。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
反映額:-			
<p><執行等改善></p> <p>地域が真に必要な事業への重点化を図った。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

国土交通省
355百万円

(離島振興特別事業(離島体験滞在交流促進事業)の指導及び助成)



【補助】

A.地方公共団体(13団体)
355百万円

(離島体験滞在交流促進事業(離島体験滞在交流促進施設の整備、離島振興施設の耐震化・バリアフリー化等)の実施)

A. 北海道			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
離島振興特別事業費補助金	離島体験滞在交流促進事業(離島体験滞在交流促進施設の整備)	100			
計		100	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北海道利尻富士町	利尻富士町総合交流促進施設整備事業	100		
2	長崎県長崎市	伊王島開発総合センター耐震・バリアフリー化	56		
3	長崎県小値賀町	小値賀島開発総合センター耐震・バリアフリー化	53		
4	長崎県五島市	福江島・奈留島開発総合センター耐震化	24		
5	鹿児島県三島村	黒島交流広場整備	20		
6	宮崎県日南市	大島キャンプ施設整備	17		
7	兵庫県姫路市	家島群島開発総合センター耐震・バリアフリー化補強事業	16		
8	鹿児島県西之表市	全国離島交流中学生野球大会	15		
9	熊本県天草市	御所浦島開発総合センター	12		
10	愛媛県松山市	島博覧会「しまはく」開催事業	12		